

令和元年第4回（12月）
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	八尋源治
2	田川正治
3	山脇秀隆
4	太田健策
5	井上正宏
6	川口晃
7	案浦兼敏
8	福永善之
9	中野敏郎
10	本田芳枝
11	久我純治
12	小池弘基

通告順 NO. 1 質問者 12番 八尋源治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
次世代に繋ぐまちづくり	(1) JR駅を核としたまちづくりについて (2) 自然とバランスの取れた環境づくりについて (3) 市制に向けた、市街地及び工場団地等の区画整理事業によるまちづくりについて	町長

通告順 NO. 2 質問者 8番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>消費税10%引き上げに合わせて物価が上昇するも、町民の負担が増える公共料金などの引き上げを軽減・抑制する施策について</p>	<p>上下水道料金、幼稚園・保育所給食費、学校給食費、学童保育料、町営住宅家賃、ごみ袋・ごみ収集料金、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料など、消費税引き上げにより町民への負担増の影響が懸念される。</p> <p>(1) 町民に対する負担増を軽減・抑制する施策を実施することが必要だが、以上の事業について、消費税引き上げによる公共料金の引き上げ有無は</p> <p>(2) 幼稚園・保育所の給食費が3歳以上は実費徴収になったが、徴収方法と体制、滞納した子どもへの給食の提供について。 町として副食費をこれまでどおりに無料にするために予算措置ができないか</p>	<p>町長</p>
<p>町民のあらゆる相談に対応できるように総合窓口課の職員体制を強化して、ワンストップサービスセンターとしての役割を果たせる体制の確立について</p>	<p>町県民税や国保税などの税金、子育て、高齢者、障がい者、要介護者、就職・雇用、住宅、防犯、地震、水害などを総合窓口で一体的に対応できる体制が必要になっている。</p> <p>(1) 現状では、町民の相談を総合窓口では対応できない事柄もあって、各課の窓口へ移動することになり、相談者の負担になっている。総合窓口を各課の横断的な相談ができる一体的な体制にすべきではないか</p> <p>(2) 現在、各課で町民の困りごとの相談を受ける体制では、町民との問題解決にトラブルが起きているのではないか</p>	<p>町長</p>
<p>町民が気軽に役場に来庁することができ、開かれた明るい、使いやすい庁舎にするために、人口5万人以上の市制をめざして、役場の職員の増員と環境整備、庁舎内の施設の改修や改善について</p>	<p>(1) 役場職員の定数条例と人口増に見合う職員の増員をすることを前提に、サービス残業をなくして有給休暇の完全消化・取得できる体制を確立することができないか</p> <p>(2) 住民福祉部関係の、保育所・幼稚園、介護福祉課や総合窓口課などの、職員の正規職員化、同一労働・同一賃金の職場体制を確立することができないか</p> <p>(3) 庁舎内の照明設備と昼休みの暗い照明の改善、トイレの洋式化と女子トイレの増設、化粧室や休憩室の増設、災害時の避難施設として整備することができないか</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 3 質問者 14番 山脇秀隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>粕屋町文化芸術推進基本計画について</p>	<p>平成29年6月に文化芸術振興基本法が改正され、粕屋町でも文化芸術推進基本計画が策定されることになり令和元年度に完成する予定です。</p> <p>(1) 推進する目的、概要を聞く (これまでと違ったことは)</p> <p>(2) 現状と課題を明記し、取り組みを例示しているが (予算の配分、規模は)</p> <p>(3) 計画を推進しリードして実行していく所管課は、社会教育課並びに関係課となっているが (統一した部署が必要では)</p> <p>(4) 芸術文化振興財団等の主体となる専門部署が必要と考えるが (町の外郭団体として)</p>	<p>町長</p>
<p>外国籍児童生徒の就学問題について</p>	<p>日本に住民登録をしている外国人のうち、小学生や中学生の年齢に相当する子どもは、全国で12万4,049人いる。粕屋町の現状と課題を聞く。</p> <p>(1) 外国籍の児童生徒に相当する人数と就学状況を聞く</p> <p>(2) どのような就学支援を行っているのか (内容を聞く)</p> <p>(3) 就学環境の整備が求められる (日本語学習や進路指導、居場所作りなど)</p>	<p>町長 教育長</p>

通告順 NO. 4 質問者 6番 太田健策

質問事項	質問の要旨	質問の相手
旧焼却場の解体について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現在の計画はどうなっているのか (2) 地元朝日区に報告されているのか (3) 浄水場への影響はあるのか (4) 焼却場を建設する時に、各区と協定されたのは終わっているのか 	町長
朝日区町営住宅の建替えについて	<ul style="list-style-type: none"> (1) 公共施設等総合管理計画どおり進んでいるのか (2) 地元説明会等行われるのか (3) 引越し、仮住居の費用は町が負担するのか (4) 新しく入居する場合は、今まで住んでいる人を優先するのか 	町長
ボタ山開発について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 町長の考えを聞かせてください (2) 3町での話し合いはどうなっていますか (3) し尿処理場が建設されていますが、その当時の状況を聞かせてください 	町長

通告順 NO. 5 質問者 2番 井上正宏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
ゆうゆうサロン活動の拡充について	<p>(1) ゆうゆうサロン活動の現状に対する町長の見解と、高齢者全体に対するゆうゆうサロンへの参加者の比率と今後の参加者を増やす具体的な対策は</p> <p>(2) 町は今後ボランティアを育成するための活動企画・計画をしているのか</p> <p>(3) 町は金銭的な補助を増額する意思があるのか、あるとすれば、その対策は</p>	町長
都市計画道路の見直しについて	<p>(1) 千代粕屋線（扇橋～門松）の都市計画道路は、昭和47年から手付かずにそのままになっているが町長の見解は</p> <p>(2) 国は平成20年ごろから必要でない都市計画道路は見直し、縮小、外すように県や市町村に伝達しているとのことだが認識してあるか。 また、（扇橋～門松）の都市計画道路を外すことによって町民に何か不利益が生じるのか</p>	町長
都市計画における防犯カメラの設置について	<p>(1) 近隣自治体でも取り組みがスタートしているが、町長の見解は</p> <p>(2) 公共施設での自動販売機収益を活用した地域貢献をどう思うか</p> <p>(3) 公共施設での自動販売機収益活用で何かデメリットがあるのか</p>	町長

通告順 NO. 6 質問者 7番 川 口 晃

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
<p>災害に強いまちづくりと河川のあり方について</p>	<p>(1) 須恵川の浚渫について</p> <p>(2) 須川（南里水路）の浚渫について</p> <p>(3) 須恵川の防災と景観について</p> <p>(4) 災害対策に対応するために正規職員の増員が求められている件</p> <p>①初任給と最低賃金制の問題</p> <p>②土木・建築の専門職員の増員問題</p> <p>③定数条例の改正</p>	<p>町 長</p>
<p>農薬問題と地域振興政策について</p>	<p>(1) 一部の除草剤の使用問題について</p> <p>(2) 一部の除草剤の規制状況について</p> <p>(3) 国産農産物の増産について</p>	<p>町 長</p>
<p>町内交通体系の充実について</p>	<p>(1) 通勤時の篠栗線列車の増両について</p> <p>(2) 歩道の拡幅及びバリアフリー化について</p>	<p>町 長</p>

通告順 NO. 7 質問者 3番 案 浦 兼 敏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
予算の編成方針	<p>予算の編成方針について、町長の考えを問う。</p> <p>(1) 現在の財政状況と今後の見通しは</p> <p>(2) 来年度の一般財源歳入見込みは</p> <p>(3) 予算編成の基本方針は</p> <p>(4) 令和2年度の重点施策は</p>	町長
職員定数の見直し	<p>職員定数の見直しについて、町長の考えを問う。</p> <p>(1) 行政サービス包括業務委託の範囲は</p> <p>(2) 会計年度任用職員の採用計画は</p> <p>(3) 職員定数見直しの検討状況は</p> <p>(4) 来年度の新規職員採用計画は</p>	町長
公共施設等総合管理計画	<p>公共施設等総合管理計画について、町長の考えを問う。</p> <p>(1) 個別計画の策定状況は</p> <p>(2) 今後の公共施設整備計画は</p>	町長
保育所の整備	<p>保育所の整備について、町長の考えを問う。</p> <p>(1) 保育・教育の無償化にともなう保育所・幼稚園の入所申込状況の変化は</p> <p>(2) 今後の入所見込みと整備計画は</p>	町長

通告順 NO. 8 質問者 9番 福永善之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>一般廃棄物収集運搬業者への委託契約（随意契約）について</p>	<p>今年6月にこの事案の質問をした。 町としての随意契約の根拠は、最高裁の判例（平成26年1月28日、第三小法廷）による所が大きいということだった。</p> <p>(1) 一般廃棄物収集運搬業務委託仕様書を基に、業者より見積もりが作成されると考えるが、発注者より仕様書が作成されていないのは何故か (鳥取県米子市の一般廃棄物収集運搬業務委託仕様書を参考資料とする)</p> <p>(2) 自治体として一般廃棄物収集運搬業務を競争入札で実施している事例があるが、町としての見解は (京都市燃やすごみ等収集運搬業務委託における競争入札の実施に関する要綱を参考資料とする)</p> <p>(3) この事案に関し、町の随意契約の根拠として最高裁の判例が大きいと判断されている。 奈良県生駒市随意契約適正化検討委員会は平成19年10月22日に、ごみ収集・運搬業務委託契約に関する提言を同市市長に行っている。 この提言書を参考資料として、質問する</p> <p>(4) 平成26年1月28日、第三小法廷判決を参考資料として、質問する</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 9 質問者 5番 中野敏郎

質問事項	質問の要旨	質問の相手
SDGs的視点で問う	<p>9月議会終了後、不幸なことに自然災害、これまでに経験したことのないような災害を報道により知り、そのことを我が町に当てはめては思い悩むだけの日々であった。</p> <p>唯一、行政視察ということで、広島近郊と富山へ行かせていただいた。</p> <p>そのことで学び考えたこと。そして、平日の朝1時間弱かかわる子どもたちの通学見守りから考えたことを主として一般質問させていただきたい。</p> <p>(1) 9月議会終了後、度重なる災害報道から粕屋町の防災・減災対応の見直しはあったか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップは ・粕屋町消防団のあり方 ・受援計画 ・プール＝防火用水的視点 ・通学路＝歩道 <p>(2) “外へ飛び出せ、公務員”を支え、補完するものは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務省 地域おこし協力隊 ・主体的研修 ・町内施設、道路、歩道等の見回り <p>(3) 循環型環境施設について、町長の考えは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンパーク ・旧ごみ焼却場跡地 ・ぼた山 	町長

通告順 NO.10 質問者11番 本田芳枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
5万人のまちづくり構想について	<p>町長に就任されて1年が経ち、令和2年度の当初予算は箱田町長の思いが詰まったものになると期待しています。</p> <p>前回9月の私の質問「5万人のまちづくりとは？」という問いに対して町長は「幸福感を味わえるまちづくり」と答えられました。抽象的な言葉なので、今、町で作成中の5つの計画にどのように反映させ、全職員とともに作り上げようとしているのか、また、アンケートの結果に出ている町民の思いをどのように反映させたいと思っておられるのかを尋ねます。</p> <p>(1) 5万人のまちづくり構想での「幸福感を味わえるまちづくり」とは具体的にどういうことなのか</p> <p>(2) 5つの計画作成における課題、職員の取り組み、今後の展開は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第5次総合計画後期基本計画 ・第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略 ・男女共同参画計画 ・都市計画マスタープラン ・子ども・子育て支援事業計画 <p>(3) 行財政マネジメントを進めるにあたって、その目的を明確にするのにSDGs（持続可能な開発目標）の学びが大切だと思う。職員のSDGsの学びはどのように行われているのか</p> <p>(4) 計画策定審議の「会議の公開」をきちんと行い、できるだけ多くの町民の意向が反映できるようにすることを最優先にしてほしいが</p>	<p>町長</p> <p>各所管部長</p> <p>副町長</p> <p>町長</p>
令和2年度の予算編成方針について	<p>11月22日に令和2年度の予算編成方針が出されました。税収の伸びが予想されるようですが、その分地方交付税が減るようです。難しい財政運営を迫られるわけですが、町長の思いを問います。</p> <p>(1) 財政の中長期計画はあるのか</p> <p>(2) 予算執行においてコストカットを意識するということが形骸化していないか</p> <p>(3) 行政評価等を活用した事務事業の見直しは具体的にどのようにしているのか</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 11 質問者10番 久我純治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>駕与丁公園周辺にIT企業誘致を</p>	<p>駕与丁公園周辺を整理し、環境を生かしたIT企業を誘致して、粕屋町を将来のIT産業の核にしては。</p>	<p>町長</p>
<p>酒殿駅の今後は、どうするのか</p>	<p>酒殿駅前には区画整理で新しく町並みが出来るが、駅舎自体は粕屋町の管理という。 今後、町はJR九州とどのように向かい合って進めるのか。町費で建て替えるのですか。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 12 質問者15番 小池弘基

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>粕屋町が進める住みやすいまちづくりに関する都市計画について</p>	<p>都市計画の見直しを行っている現状において、まちづくりなど、バリアフリー法が施行された状況で、粕屋町が手掛けている施策について尋ねます。</p> <p>(1) 粕屋町はどの程度、身体障害者に対する整備が改善されているのかを尋ねます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に町道（歩道）の整備は進んでいますか ・歩道に段差がある箇所は把握されていますか ・都市計画マスタープランが来年見直しを行う時期に当然町道の整備計画や現状の分析が出来ていると思われませんが、途中経過を尋ねます <p>(2) 粕屋町の施設に関して尋ねます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR原町駅やJR門松駅には階段があります。特にJR原町駅は階段が30段あり、上り下りだと60段にもなります。子育てがしやすいまちづくりや、高齢者に優しいまちづくりには、まだまだほど遠いと思われませんが、町長はどのように思われますか ・町長はJR駅前には賑わいがあるまちづくりを作りたいと考えておられると聞きましたが、いかがですか ・JR原町駅の開発について尋ねます。 バリアフリーの観点から、エレベーターを完備した駅舎に改修して、長者原駅と同じように北側と南側にそれぞれ出入口を2箇所作る事に関しての考えを尋ねます <p>(3) 調整区域の見直しと建ぺい率および容積率の規制緩和についての考えを尋ねます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、酒殿地区に開発工事が進められていますが、現在開発可能な市街化区域の残はどれ程ありますか ・調整区域と市街化区域との比率と、それぞれの面積について尋ねます 	<p>町長</p>